

## 地震工学委員会

平成 22 年度 第 2 回（通算 30 回）委員総会議事録（案）

I 日時：平成 22 年 12 月 1 日（水） 15:00～17:00

II 場所：土木学会講堂

III 委員会設立の確認

委員総数 114 名に対して、1/2 以上にあたる 72 名が参加（出席 53 名、委任状 19 名）し、総会として成立することが確認された。

IV 配付資料

資料 30-1 平成 22 年度 第 1 回（通算第 29 回）委員総会 議事録（案）

資料 30-2 平成 22 年度 小委員会活動中間報告

資料 30-2-1 運営幹事会

資料 30-2-2(1)-(18)各小委員会

資料 30-3 予算執行状況

資料 30-4 平成 23 年度 事業計画及び予算要求調書

資料 30-5 地震工学研究発表会及び地震工学論文集の改変案

資料 30-6-1 「強震継続時間が長い地震動に対する土木構造物の耐震性検討小委員会」の継続について

資料 30-6-2 土木学会地震工学委員会 小委員会設立趣意書

「ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会」

資料 30-7 学会賞推薦選考結果

資料 30-8 平成 23 年度の出版計画

資料 30-9 平成 21 年度調査研究委員会の活動度評価の結果について（報告）

資料 30-10 平成 22 年度全国大会研究討論会について

資料 30-11 2010 年チリ地震対応について（報告）

資料 30-12 2010 年ニュージーランド地震対応について（報告）

V 議事

1. 開催挨拶（清野副委員長）

○ 清野副委員長から、委員長選挙、地震工学研究発表会についての議論、平成 23 年度事業計画等、当日の議事内容が示され、活発に議論されたい旨の開会挨拶が行われた。

2. 総会議長選出（秋山幹事長）

・ 委員からの総会議長の立候補がなかったため、事務局から幸左委員を推薦し、承認された。

3. 前回議事録（案）の確認（秋山幹事長）

・ 承認された。

4. 平成 23 年度・24 年度の委員長の選出（高橋幹事）

・ 投票の結果、小長井委員長が選出された。（有効投票数 103 票）

5. 平成 22 年度運営幹事会、小委員会報告

・ 運営幹事会（秋山幹事長）

活動状況が報告された。

- ・耐震基準小委員会（中村委員長）  
 活動内容の説明，活動報告がなされた。  
 平成 23 年度土木学会年次大会にて研究討論会を実施する予定である。  
 「地震安全に関する基本的な考え方」を作成し，出版する予定である。
- ・地震防災普及小委員会（木全~~幹事長~~副委員長）  
 行事開催報告および行事開催計画が説明された。  
 地震災害マネジメントセミナーへの参加を依頼された。
- ・地震被害調査小委員会（幸左副委員長）  
 チリ，ニュージーランド地震報告会，シンポジウム開催の報告がなされた。
- ・論文集編集小委員会（清野副委員長）  
 10 月から清野委員長，吉見幹事長体制で進める。  
 出版物の案内がされた。
- ・日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会（庄司幹事長）  
 活動状況の報告がなされた。
- ・構造物と構造要素の耐震性検証のための実験技術の体系化に関する研究小委員会（高橋幹事長）  
 E-mail を主体として活動中である旨が報告された。
- ・性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会（高橋幹事長）  
 今年度は阪神淡路大震災以降の課題の整理し，研究ロードマップを作成する。  
 来年度，シンポジウムを 6 月開催予定である。
- ・防災企画推進小委員会（後藤委員長）  
 講演活動の報告がなされた。  
 「教育教材と手法のアーカイブ」の進捗状況の報告がなされた。
- ・市民の視点で地震防災を考える小委員会（山本幹事長）  
 12 月横浜でシンポジウムを開催する予定である。
- ・性能を考慮した道路盛土の耐震設計・耐震補強に関する研究小委員会  
 6 月に講習会を開催した。  
 23 年度土木学会全国大会の研究討論会を主催する計画である。
- ・免震・制震研究小委員会（渡邊幹事長）  
 活動報告がなされた。
- ・地下構造物の合理的な地震対策研究小委員会（大塚委員長）  
 活動報告がなされた。  
 バンコクでの国際シンポジウムでの委員会のメンバーが多数発表した。  
 ガイドラインの出版，シンポジウムを計画している。
- ・相互連関を考慮したライフライン減災対策に関する研究小委員会（庄司幹事長）  
 趣旨説明，活動報告がなされた。  
 12 月にシンポジウムを開催する。
- ・地震リスクマネジメントと事業継続性に関する小委員会（吉川委員長）  
 シンポジウム開催，論文集発刊し，9 月に活動を終了した。
- ・地震継続時間が長い地震動に対する土木構造物の耐震性検討小委員会（久世幹事）  
 継続の申請する。

シンポジウムを 23 年度開催する予定である。

- ・地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会（富田幹事長）

活動概要が説明された。

実験施設の見学が行われるなどの活動報告があった。

来年度シンポジウム開催する予定である。

- ・石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会（橋本委員長）

金沢大学での振動公開実験の開催，建築研究所での実物大実験の報告があった。

- ・リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究委員会  
活動概要の説明があった。

最終年度シンポジウムを開催する予定である。

#### 6. 活動予算執行状況報告（秋山幹事長）

各小委員会予算の着実なる執行が依頼された。

#### 7. 平成 23 年度事業計画（秋山幹事長）

23 年度事業計画の説明がなされ，承認された。

#### 8. 地震工学研究発表会・地震工学論文集について（清野委員長，吉見幹事長）

隔年発刊の地震工学論文集が土木学会論文集の特集号として毎年発刊する。

研究発表会を他の学協会と合同で毎年開催としたい。

来年度は自然災害学会と 11 月中下旬，東京大学生産技術研究所で合同開催予定である。

研究発表会に発表された論文のみを査読し，4 月頃論文集として掲載する。

研究発表会の投稿料の試算が説明された。

研究発表会の名称については未定である。

合同開催にするにあたり特典がほしい。——>事務の効率化，講演費用の軽減が可能になる。

上記の基本方針が承認された。

#### 8. 小委員会継続，新規設立について

- ・地震継続時間が長い地震動に対する土木構造物の耐震性検討小委員会（久世幹事）

当初目的を達成するため 1 年継続したい旨説明があり，承認された。

- ・ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会（庄司委員）

趣旨説明がなされ，設立が承認された。

## VI 報告

### 1. 学会賞推薦選考結果

論文賞，論文奨励賞への推薦選考結果が報告された。

### 2. 平成 23 年度出版計画

- ・地下構造物の耐震性能照査と地震対策ガイドライン（案）

地下構造物の合理的な地震対策研究小委員会大塚委員長より出版物の内容の紹介がなされた。

- ・交通ネットワークを支える免震と制震の技術

### 3. 平成 21 年度調査研究委員会活動度評価結果の報告（秋山幹事長）

収益を除き，活動度は良好で全体として A 評価を得た旨報告があった。

### 4. 平成 22 年度全国大会討論会について（秋山幹事長）

地震工学委員会から 2 件の討論会を開催した。

いずれも 100 名を超える参加者を得た.

5. 2010 年チリ地震対応について (清野副委員長)

- ・ HP に情報サイトを掲載した.
- ・ 日本地震工学会, 土木学会, 地震工学会, 日本建築工学会と合同調査団により調査を実施し, 報告会を開催した.

6. 2010 年ニュージーランド地震対応について (清野副委員長)

オメール先生から情報を提供頂き, HP に開設した情報サイトで発信した.

(作成者: 酒井)

地震工学委員会・平成 22 年度第 7 回（通算 137 回）運営幹事会議事録（案）

1. 日時：平成 22 年 12 月 1 日（水） 17:00～17:30

2. 場所：土木学会 F 会議室

3. 出席者

清野副委員長，秋山幹事長，中島副幹事長

片岡，木全，高橋，富田，豊岡，山本，酒井（各運営幹事）

4. 配布資料

幹 137-1 平成 22 年度 第 6 回（通算 136 回）運営幹事議事録（案）

幹 137-2 平成 22 年度運営幹事会年間計画

5. 前回議事録の確認（木全幹事）

了承された。

6. 議事（秋山幹事長）

- ・総会の選挙の結果を受けての委員長交代について，理事会宛の書類の提出する。
- ・次回の総会は 22 年度のメンバーにて実施する。
- ・日本－ギリシャ WS について（木全幹事）  
土木学会学術文化事業に申請中で，1 月の理事会で結果が判明する。
- ・~~国分・岡本岡本・国分~~基金の~~使用に関する利用運用~~に関する規定の必要性について議論の必要がある。
- ・小委員会の予算について，申請を締め切り，1 月再配分の予定である。
- ・次回の運営幹事会は，次期運営幹事の推薦，次回総会について審議し，電力中央研究所，2 月後半で中島副幹事長が調整する。

文責 酒井

前回議事録の確認（木全幹事）